

# 若 鮎

小中合同文化祭



くわどり市民の森探検 (1・2年)



信州新町小(長野)との交流会 (3・4年)



弟子入り体験 (5・6年生)



## 子どもたちの成長を見守ることができる喜び

校長 宮崎 容子

日毎に寒さが加わる晩秋、皆様いかがお過ごしでしょうか。文化の秋、読書の秋、スポーツの秋、そして食欲の秋。おかげさまで、子どもたちも思い思いの秋を満喫しながら、充実した学校生活を送っています。

10月に開催された文化祭では、子どもたちは、日頃の学習の成果を披露することができました。また、中学生のスピーチや合唱を聴き、その堂々とした姿や全身から発せられる歌声に、「自分もこうなりたい。やってみたい。」と感じる子どもたちも多かったようです。また、小学1年生から中学3年生まで一同に並んだ作品を、友達や親子きょうだいと一緒に鑑賞する様子は、小中合同の文化祭ならではの風景であることを感じたひとときでもありました。

文化の秋といえば、学校行事ではありませんが、先日、桑谷里神楽伝承会様主催による「子ども里神楽発表会」が小学校を会場に行われました。私も地域の方々に交じって観させていただきました。一つ一つの所作に気を付け、優雅に、そして、子どもらしく伸びやかに舞う姿は神々しくもありました。西横山の里神楽を拝見させていただいたときときの感動を、再び味わうことができました。「上越の宝」にも認定されたこの里神楽が、子どもたちにしっかりと伝承されていることも感じました。私にとって、今年の秋は、様々な場面で子どもたちの力と成長を実感することができる「喜びの秋」となりそうです。



# 小中合同文化祭

10月24日(土)の文化祭は、感染症対策のため参加者を限定し、児童生徒の発表と作品展示に絞って実施しました。紙面上ではありますが、子どもたちの発表の様子や文化祭の雰囲気を感じ取っていただければ幸いです。

1・2年生 「みんな大すき ふれんず・にじいろものがたり」



3・4年生 「谷浜戦隊ターニージャーは、谷浜・桑取を守れるのか!?!」



5・6年生 トランペット鼓隊 「RPG」 「谷浜小学校 校歌」



中学生の発表

作品展示





**10月28日(水) 1・2年生 くわどり市民の森へ秋探しに行ってきました。**

天候に恵まれ、森の入口から管理棟まで歩きながらブナ林を散策しました。急な坂道もありましたが、最後まで登りきることができました。その後、班に分かれて秋探しをしたり、森の遊び場で楽しく遊んだりすることができました。また見つけた秋の植物や木の実を発表しあい、市民の森の方から説明を受けました。とても貴重な体験をすることができた1日でした。

**11月9日(月) 3・4年生が長野県の学校と交流をしました。**

3・4年生は、桑取川を中心として地域の自然とふれあい、調査し、サケの飼育を通して、自分たちの生活と環境とのかかわりについて学習しています。今回、長野市立信州新町小学校の4年生と環境教育について交流会を行いました。事前にオンラインで交流し、9日は信州新町小学校が谷浜小に来校してくれました。互いの学習を発表しあったり谷浜海水浴場の清掃活動を行ったりして交流を深めました。夏には新潟県に臨海学校に来ているそうなので、来年も交流できることを願います。

**5・6年生 いよいよ里神楽の練習が始まりました。**

11日の初日は、3名の講師がおいでくださいました。始めに、舞台上の演じる場所の名前(角、平)を教えていただき、それぞれの位置への動く順や動き方を教えていただきました。後半は、4演目ほど、手取り足取りで回り方、角や平での動き方を教わりました。子どもたちは、手の動きや足の運びなどを少しずつ覚えたようです。桑谷里神楽は、上越市「地域の宝」に認定されています。谷浜っ子にも伝統学習として定着してきました。

**11月6日(金) 5・6年生が同和教育講演会に参加しました。**

名立中学校を会場にして、徳島県人権啓発青少年団体連絡協議会『止揚(しよう)の会』の中倉茂樹さんからお話をお聞きしました。中倉さんの小・中・高校時代の経験から、人権を守る活動をしている今日までの思いや考え方などを、笑ったり、憤ったり、しみりしたりしながらも、人権について真剣に話を聞くことができました。「人には誰にでも差別する汚い心がある。その汚いものを自分で1つ1つきれいにしていくのが人間だ」という言葉は、経験に裏打ちされた言葉で心に響きました。



**令和2年度 潮陵中学校区第2回学校運営協議会報告**

本年度第2回の合同学校運営協議会が10月29日（木）に潮陵中学校で開催されました。

**(1) 中学生の授業を参観しての感想**

- ・30周年記念事業により大型モニターが4台寄贈された。ICTの授業が進んでいる。
- ・理科室の設備が整っている（2年生の理科学習）。
- ・小人数ならではの授業が行われていた。1年生は、何でも話せる雰囲気。3年生は、全体で発表する工夫がなされていた。
- ・安心して、入学させることができる。
- ・GIGAスクール事業が前倒しになり、本年度中に児童生徒一人1台の端末が整備される。教師側の研修が必要である。

**(2) 前期学校評価について**

- ・メディアのルールを守ってオンラインゲームを行っている。オンラインゲームは子どものつながりが取れている面もある。
- ・スポーツフェスティバルは勝負にこだわるだけでなく、温かな雰囲気の中で行われていた。
- ・プログラミング教育の取組は？ → 各教科の学習で、またアプリ等を使って行っている。
- ・小学校での俳句が中学校につながっている。
- ・中学校の目標学力偏差値55を小学校も目指してほしい。
- ・先生が児童に穏やかに接している
- ・こども里神楽・・・小学校で行った経験が中学生になってもいきている。中学生は自分で目標をもって練習している。中学生が小学生に教えている。また、自立している。

**(3) 教育活動その他**

- ・小学校では3・4年生が長野県の小学校と環境教育の交流を始める。来年度は、義の塩作りが再びできるかもしれない。
- ・コロナ禍でありながら、少人数なのでできることが多かったのではないかと。そういう意味ではこの地域はよい環境である。オンラインだけではなく五感を使った教育も大切。
- ・サケの活動は潮陵中の特色ある活動である。
- ・地域と一体になる活動をできるだけ行ってほしい。
- ・保育園の小中学校との活動は、避難訓練のみ。コロナ禍で小中との交流ができるか分からない。
- ・学校運営協議会の存在をさらに周知してほしい。
- ・地域と学校の双方向の関係を大事にする。

**<12月の主な予定>**

- 2日(水) 個別懇談、授業5限後下校（～4日(金)）
- 10日(木) 学校預り金引落日
- 11日(金) 学校訪問カウンセラー 若井先生来校（13:00～16:00）
- 23日(水) 授業4限 給食後下校
- 24日(木) 2学期終業式 給食後下校
- 25日(金) 冬休み（～令和3年1月7日）

## コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）について

コミュニティ・スクールは、学校と保護者や地域の皆さんが知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協働しながら子供たちの豊かな成長を支え、「地域とともにある学校づくり」を進める法律に基づいた仕組みです。上越市でコミュニティ・スクールが始まって9年目になりました。谷浜小学校にも学校運営協議会は設置され、委員の皆様は様々な声を聞けるように、保護者、地域の代表、学識経験者の方々から構成されており、学校だより5月号で紹介した通りです。委員の皆様からは学校運営だけでなく、生活科や総合的な学習の時間の進め方についてもアドバイスをいただいています。谷浜小は潮陵中学校とともに小中一貫教育実践校に指定されていますので、学校運営協議会は合同で行っています。今年度第1回はコロナ禍により書面決議となりましたが、第2回は潮陵中を会場にして行われました。2回目の様子は4ページをご覧ください。

### コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)の仕組み

